



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや
ほかの作品はこちら▼



新田の薬さま
水宿・上た瀬の本宿、
小川のうえにある薬師堂は
新田の薬さまといわや
昔より眼の病にたいし利益
があり、遠く入間川越の
人たちがやって来るようです。
「めい」とかいた絵馬とい
ただいま無事になりました
たら倍におかえしする
風習があります。
毎月十二日の日が縁日だ
そうです。

さやまの昔ばなし

59

このコーナーでは、昔から市内で語り
継がれている言い伝えなどを、池原さん
流の描画で紹介します。



編集後記

こどもの頃に参加した地域の行事、会場でもらえるお菓子の詰まった袋、甘やかすように優しくしてくれる大人たち、ひとつひとつがうれしかったことを今でも覚えています。そんなことを考えたきっかけは、先日取材で伺った鶴ノ木の夏祭りでした。この祭りでは、地元の小・中学生が山車と神輿を担いで地域を2時間程練り歩きます。ルート途中ではいくつも休憩所が設けられており、地域の大人たちによって飲み物などが用意されていました。適宜、ホースから冷たい水も撒かれます。声をかけて励まし合いながら巡行することもたち、暑さの心配をしながらも楽しそうに見守る大人たち、休憩中には額に汗を浮かべて水しぶきを浴びる参加者、その光景の美しさに思わず見とれてしまいました。地域の中で何かを一緒に成したという経験は、きっと心に残り続けるものだと思います。

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式
ホームページ



公式
Facebook



公式X



狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama



マチイロ
「広報さやま」が
スマホで見られます！

